



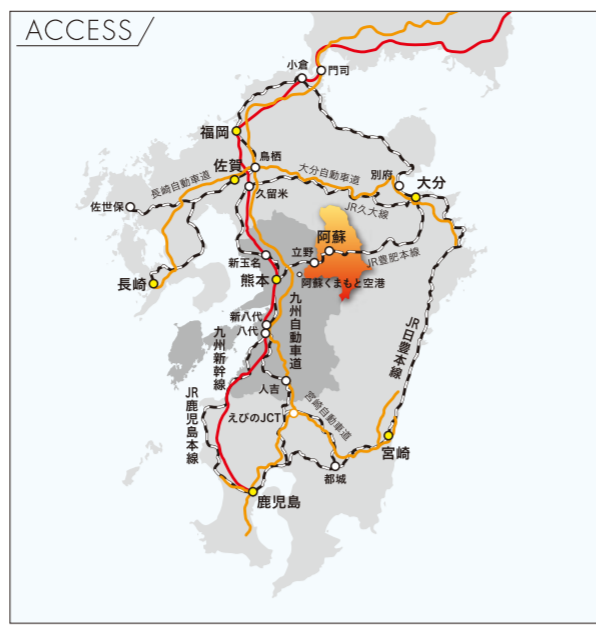
阿蘇ジオパークの魅力を、より理解しやすく伝えるために、3つのテーマをもとにジオツーリズムをご紹介します。



**◎巨大カルデラに刻まれた噴火の記憶**  
阿蘇ジオパークの象徴である世界有数の巨大カルデラ。約27万年前以降の活発な火山活動と、約9万年前の大噴火によって形成された独特の地形や地層、噴火がもたらした日本各地への影響などを、ジオサイトを通じて理解していきます。

**◎地球の息吹を間近に感じる中岳火口**  
カルデラ内にある火山群の中でも、有史時代を通じて今日にいたるまで、活発な活動を繰り返してきた中岳火口にスポットを当てます。中岳火口に見られる周辺地域の特殊な景観、生態系、さらに活動火山と共生する人々の姿をご紹介します。

**◎火山がもたらした恵みと人々の暮らし**  
活動火山とともに暮らす人々は、自然との共生をはかり、火山に畏敬の念を抱き、そして独自の文化・生活を築いてきました。また、火山地帯によく見られる湧水や温泉など、自然は人々に大きな恵みをもたらしてきた存在でもあります。



九州各県から阿蘇ジオパークへのアプローチ

**列車**

福岡	九州新幹線 最速33分	豊肥本線/特急 約43分	豊肥本線/特急 約24分	阿蘇駅
博多駅	熊本駅	立野駅	阿蘇駅	
佐賀	長崎本線/特急 約14分	九州新幹線 約25分	豊肥本線/特急 約43分	豊肥本線/特急 約24分
佐賀駅	新鳥栖駅	熊本駅	立野駅	阿蘇駅
長崎	長崎本線/特急 約1時間32分	九州新幹線 約25分	豊肥本線/特急 約43分	豊肥本線/特急 約24分
長崎駅	新鳥栖駅	熊本駅	立野駅	阿蘇駅
大分	豊肥本線/特急 約1時間3分	豊肥本線/特急 約42分	豊肥本線/特急 約24分	阿蘇駅
大分駅	豊後竹田駅	阿蘇駅		
宮崎	高速バス「855みさき」	九州新幹線 最速11分	豊肥本線/特急 約43分	豊肥本線/特急 約24分
宮崎駅	新八代駅	熊本駅	立野駅	阿蘇駅
鹿児島	九州新幹線 最速43分	豊肥本線/特急 約43分	豊肥本線/特急 約24分	阿蘇駅
鹿児島中央駅	熊本駅	立野駅	阿蘇駅	

**高速バス**

福岡市内	←約1時間44分/1日100往復	熊本市	←約1時間40分	阿蘇駅
北九州市内	←約3時間/1日6往復	熊本市		
長崎市内	←約3時間22分/1日8往復	熊本市		
宮崎市内	←約3時間14分/1日14往復	熊本市		
大分市内	←約2時間/1日10往復	熊本市		



**ジオツーリズムコースマップ**

**D** 火山がつくった地形と人々の暮らし

阿蘇は、生きている。  
～阿蘇火山の大地と人間生活にふれる、時空を超える旅～



阿蘇火山の大地と人間生活。

九州の中部にある阿蘇カルデラは、東西約18km、南北約25km、面積は約350km<sup>2</sup>と、世界最大級の規模を誇り、このなかには現在も噴煙を上げ続けている中岳をはじめ、高岳、根子岳、杵島岳、烏帽子岳の阿蘇五岳と、多くの山体で構成される火山群があります。火山群の南北の山麓には平地が広がり、火山群と平地を取り巻く外輪山は北側になだらかな火砕流台地を形成しています。この阿蘇特有の地形をつくりだしているのは、約27万年前以降の活発な火山活動を繰り返してきた阿蘇火山です。阿蘇ジオパークにおける最大のテーマは、この阿蘇火山の大地がどのようにしてできたのかを学び、大地からもたらされる恵みを受け、人々がどのような生活を営み、特有の文化と景観を育ててきたのか。阿蘇火山の大地の成り立ちと、人間生活の関わりに対する理解を深めることにあります。



**■ジオパークとは**  
地球や大地の営みを科学的に観察し、地層や岩石、地形、火山、断層など、特別に貴重で美しい自然遺産が数多く存在する地域を、「ジオパーク(大地の公園)」といいます。ジオパークは、その保護と活用を重視し、そこで暮らす人々の文化を含めた自然遺産を通じて、ジオ(地球・大地)に親しみ、その成り立ちと仕組みに気づき、生態系や人間生活との関わりを考える場所なのです。ユネスコの支援によって2004年に設立された世界ジオパークネットワークによって、世界各国で推進されています。

**ジオツーリズムコース D** 火山がつくった地形と人々の暮らし

噴火によって流れ出した溶岩や火砕流は、さまざまな地形を形成し、人々はその地形を利用して生活してきました。その地形の特色を観察しながら、そこに暮らす人々の生活の知恵にもふれられるコースです。



**1 大峯火山と高遊原台地 (西原村)**

現在の巨大カルデラができる直前に形成された大峯火山。形成の際に大量の溶岩を流し、広大な溶岩台地をつくりだしました。それが、高遊原台地です。現在は、その台地を「阿蘇くまもと空港」として利用しています。

**4 鮎返りの滝 (南阿蘇村)**

阿蘇カルデラ南部を流れる白川に架かる滝。滝の高さは20m、幅は約30mあります。滝をつくる地層はカルデラ形成直後のものと思われる玄武岩溶岩で、滝の上流には同じ岩の岩盤河床、下流には深い峡谷が続いています。

**2 俵山展望所 (南阿蘇村)**

南阿蘇の全景を眺めることができる優れたジオポイントです。カルデラ内に広がる田園風景と、その特殊な地形を観察することができます。1985年の植樹祭では、昭和天皇がこの場所から阿蘇を展望されました。

**5 立野峡谷 (南阿蘇村)**

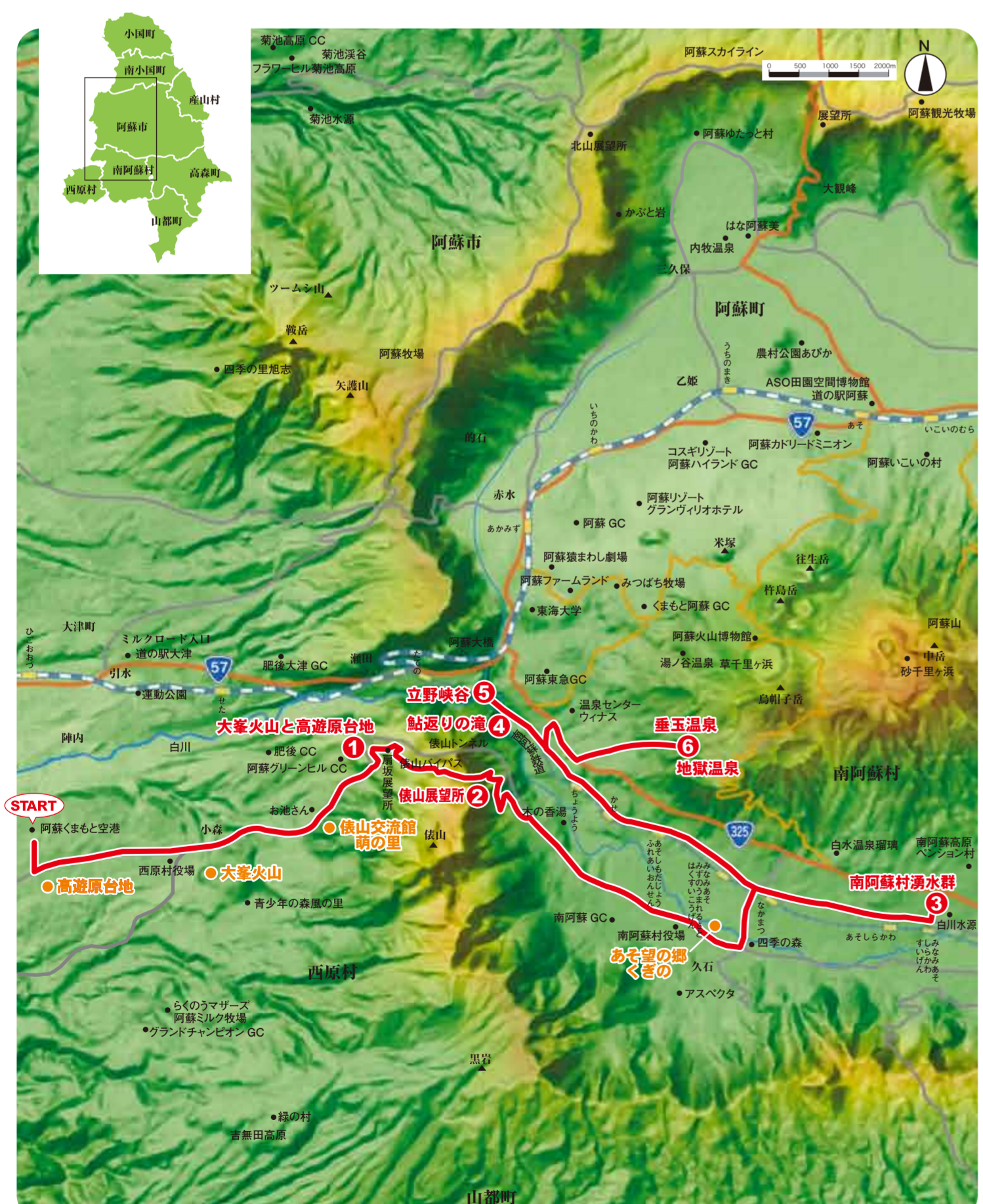
阿蘇カルデラの壁が唯一切れている場所です。その原因は、峡谷を走っている断層や浸食によるものですが、これまでに何度か溶岩で埋まったことがあり、その時にはカルデラ内に湖が形成されました。

**3 南阿蘇村湧水群 (南阿蘇村)**

環境省の名水百選に選ばれている白川水源をはじめ、塩井水源、寺坂水源、湧沢津水源、池の川水源、吉田城御献上汲湯、明神池、竹崎水源など、良質な水が湧出する湧水群です。これらは、中央火口丘からの伏流水であると考えられています。

**6 地獄・垂玉温泉 (南阿蘇村)**

中央火口丘の南西側斜面の標高700m付近に位置する温泉地。地獄温泉は夜峰山の爆裂火口内にあり、江戸時代から湯治場として栄えていました。名前の由来は、火山ガス噴出による草木の生えていない場所(地獄地帯)が存在することによるといわれています。垂玉温泉は天正年間(1573～1592年)から地元の人たちに利用されていました。



**ASO GeoTourism**

**立ち寄りスポット**

**中央火口丘群を一望できる総合観光施設 あそ望の郷くぎの**  
郷土料理を楽しめる食事処や特産品が並ぶ土産館などが集まった観光施設。「あか牛の館」では特産の「あか牛」肉を堪能できます。  
[TEL] 0967-67-3010

**阿蘇の美味しい恵みがいっぱい 俵山交流館 萌の里**  
西原村にある体験型交流施設。地元の特産品をはじめ、朝採れ野菜やまんじゅう、お弁当など、阿蘇の美味しさが満載のスポットです。  
[TEL] 096-292-2211